

☆目次

1. 会場
2. 競技に関する重要情報
3. 表彰
4. 開会式・テクニカルミーティング
5. 当日の流れ
6. 留意事項
7. 関連イベント

1. 会場

アクセス

大会開催時期が秋の行楽シーズン、「再度山もみじ祭」期間中のため、行楽客が多く、大会会場にある駐車場（約130台）は混雑が予想され、OL関係者が先に占領するとトラブルを生ずる可能性もあります。

そこで大会参加者の方には大変ご不便をおかけしますが、車利用の場合は出来るだけ同乗者を増やして台数を減らしていただくこと、三宮からの路線バスにも分乗いただくことをお願いします。

三宮からは路線バスがこの期間中は増発(9時以降)されますが、増発便の前にさらに臨時便を出してもらうことになりました。(会場まで乗車約30分)

バス便の利用については、大会ホームページでアンケートをお願いしていますが、まだ連絡をされていない場合はこれからでも結構ですので、総務責任者まで連絡をお願いします。

総務責任者 永田 実 nagata@mud.biglobe.ne.jp

(1) バス：三宮より、市バス25系統「森林植物園」行き、「再度公園」下車、410円

バス停よりテープ誘導 徒歩約13分

| 三宮発 | ⇒ | 再度公園着 |
|----------|---|-------|
| (*) 8:30 | | 8:55 |
| (*) 8:50 | | 9:15 |
| 9:10 | | 9:35 |
| 9:25 | | 9:50 |
| 9:40 | | 10:05 |
| 9:55 | | 10:20 |
| 10:10 | | 10:35 |
| 10:25 | | 10:50 |
| 10:40 | | 11:05 |
| 11:00 | | 11:25 |
| 11:30 | | 11:55 |

以降15:30まで30分おき

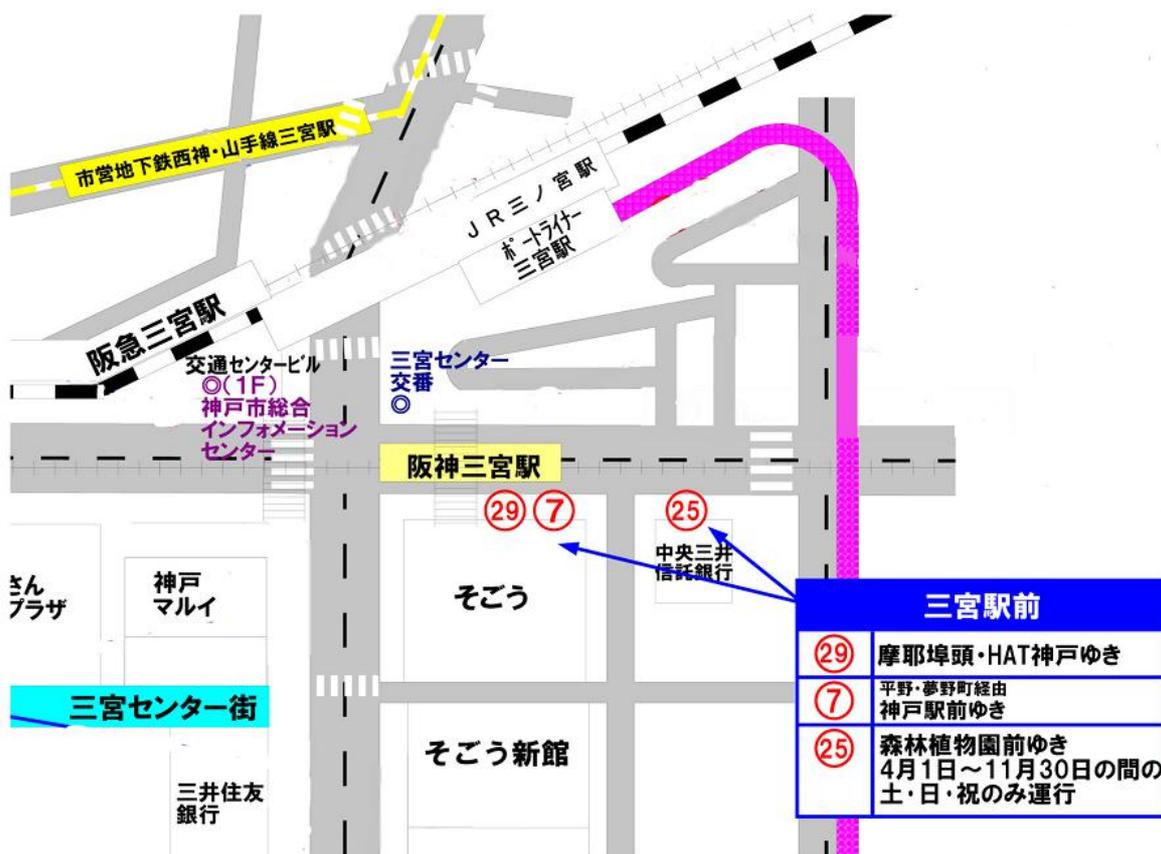
(*)はオリエンティア専用便です

三宮バス停案内

そごうデパート東隣、中央三井信託銀行北側、国道2号線沿いのバス停25（丸囲い）です。

JR三ノ宮駅南方、阪神三宮の上、Santica（地下街）A18・A19出入り口すぐ。

(注意) オリエンティア専用のバス便は、行き先表示が「神戸市交通局」となっています。一般客には行き先がわかりませんが「チャーター便」ではありません。あくまで定期バス扱いです。他の待ち客もいますので、オリエンティアは静かに乗車ください。交通局の担当者の指示があれば、それに従ってください。料金は**410円**です。降車時に支払います。スムーズな乗降のため、つり銭のないよう準備ください。



- (2) タクシー：新神戸／三宮より、再度公園駐車場約20分
(2,500円程度)
(タクシーの場合再度公園駐車場まで入れます。会場まで2分)
- (3) 車：中国道、山陽道からは阪神高速7号北神戸線「箕谷」ICより約6km。
阪神高速3号神戸線「京橋」ICより、再度ドライブウェイを約6km。
有料駐車場あり。400円/日
(バスは2,000円/日)
※再度ドライブウェイは自動二輪通行禁止です。
- (1) (2) とともに、三宮へは
- JR「三ノ宮」、阪神、阪急「三宮」下車。
 - JR新幹線「新神戸」より市営地下鉄にて2分。

• 「神戸空港」よりポートライナーにて18分。
帰りのバス時刻表

帰路の再度公園発三宮行き

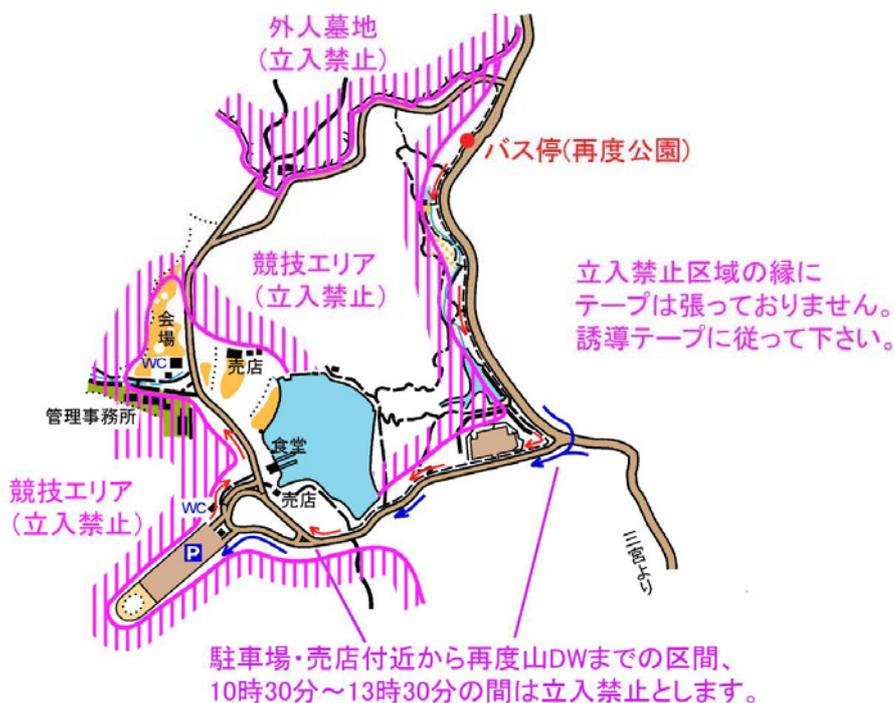
| | | |
|-------|-------|-------------|
| 12:08 | 12:38 | |
| 13:08 | 13:28 | 13:48 |
| 14:08 | 14:28 | 14:48 |
| 15:08 | 15:23 | 15:38 15:53 |
| 16:08 | 16:23 | 16:38 (終バス) |

- 大会開催日は多客期のため臨時ダイヤが組まれていますが、始発の森林植物園で満員になり、再度公園では乗れないことがあります。
- 会場から新幹線・神戸市営地下鉄「新神戸」駅まで約4km、徒歩50分程度で行けます。(ルートマップ参照)

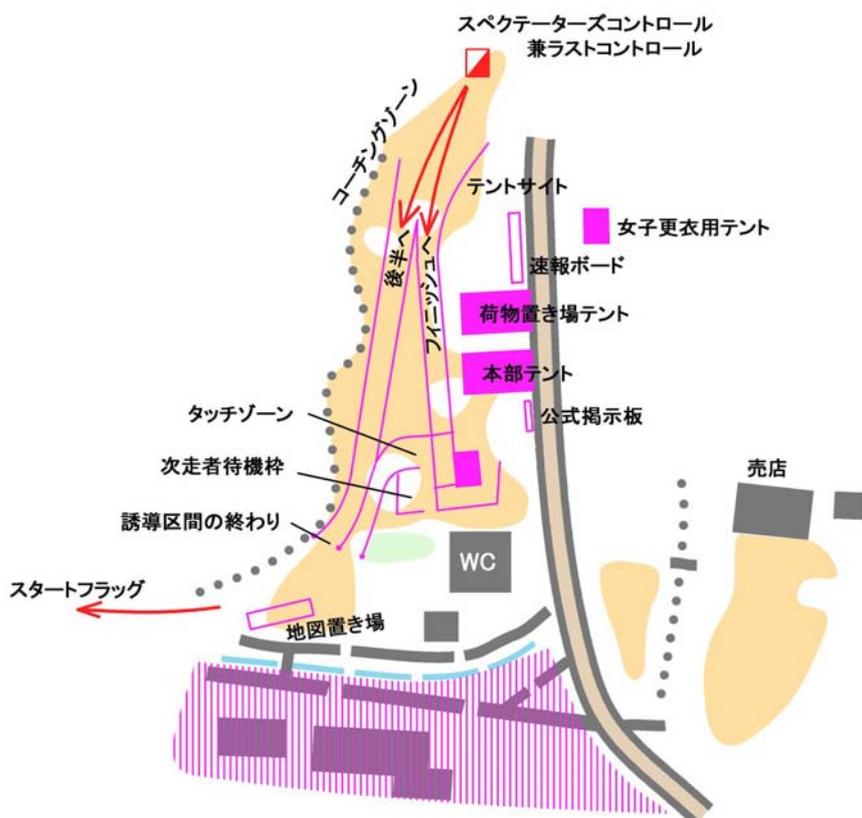
☆ルートマップ



☆会場周辺図



☆会場レイアウト



飲食店案内

- 飲食物の販売は行いません。会場付近には、食堂2軒(カレーライス、おでん、おにぎりなど)と、売店(飲み物、菓子類、おでん、たこ焼きなど)があります。イベント開催を伝えてありますので、多数の方のご利用をお待ちしております。
- なお、コンビニエンスストアは会場付近にはありません。

2. 競技に関する重要情報

(1) 競技規則・失格事項・競技上の注意

競技規則：社団法人日本オリエンテーリング協会が定める「日本オリエンテーリング競技規則」を適用して行います。

競技形態：競技の種別・・・3人によるリレー競技
コントロールの通過順序・・・ポイント競技

パンチ方式：SPORTident社の電子パンチング計時システム(SIカード)を使用します。参加者全員が、主催者が提供するSIカードを使用します。(マイカードは使用できません)

- ・ 繰り上げ一斉スタートになったチームは、正規に中継できたチームより下位の順位として正式の記録とします。
- ・ 下記いずれかに該当したチームならびに競技規則に対する違反行為が判明したチームは失格とします。
 1. 出場資格条件に違反していることが判明したチーム
 2. 届けられた走順票と異なる走順で競技したチーム
 3. いずれかの選手が大会当日2回目の競技を行ったチーム
 4. 中継において、次走者との接触が不完全であったチーム
 5. 第2走者以降で、地図置き場において地図を取り違えたまま競技を続けた選手のいるチーム
 6. ゴール後、主管者の許可を得ないでトレイン内に立ち戻った選手のいるチーム
- ・ テレイン内に給水所は設けませんが、スペクテーターズレーン通過中の選手に第三者が給水することを認めず。
- ・ 地図上で示される危険区域、立ち入り禁止区域、および住宅、耕作地等の私有地には絶対に立ち入らないようご注意ください。また、地図に表記されていない立ち入り禁止区域については、現地を青黄テープで囲みますので立ち入らないください。これら立ち入り禁止区域への立ち入りを行った場合は、失格とします。
- ・ 怪我人を見つけた場合は、速やかに係員にお知らせください。怪我人の救助は、競技よりも優先させてください。

(2) 走順票の提出

※選手権クラスならびに一般クラスの提出用走順票は、本プログラムに同封しています。

選手権クラスの走順票提出期限

11月2日(木) 正午 必着(厳守)

- ・ 走順票には各チーム登録名簿の正選手および補欠選手の中から走順に選手名を記入し、下記へ郵送、ファックスもしくはE-Mailで提出してください。(E-mailの場合は同封の走順票を使う必要はありません。)

〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号
岸記念体育会館内

(社)日本オリエンテーリング協会

FAX 03-3467-4549

E-mail: orienteering@japan-sports.or.jp

- ・ 期限までに走順票の提出がない場合は、プログラム記載の名簿順を走順とします。
- ・ 選手権クラス走順一覧表は、開会式受付時に各都道府県選

手団に1枚ずつ配布、公開します。

- ・ 上記走順票提出後、急病等の緊急事態により選手が出場できなくなった場合、同一クラス(補欠を含む)に登録している選手に限り選手交代の申告ができます。都道府県団長・監督は、選手交代の理由を明記した書類(医師の診断書等)を添えて、大会当日5日9時30分までに大会本部へ申告してください。交代の可否は、主催者・主管者にて決定します。本処置により出走を取りやめた選手は、本大会の競技出場は一切認めません。

一般クラスの走順票提出期限

大会当日5日(日) 10時

- ・ 申し込み時から選手・走順に変更のあるチームは、走順票を大会本部に提出してください。
- ・ 変更のないチームは、提出する必要はありません。提出された走順票は、公式掲示板に掲示します。ただし、成績速報は、本プログラム記載の選手名・走順で表示する場合があります。
- ・ チーム名の変更は出来ません。
- ・ 事前申込者でなくても出場可能ですが、競技者登録済者は登録番号、未登録者は一時登録が必要です。大会本部にて登録(一時登録料500円)を受付けます。

(3) 競技地図

- ・ 縮尺1:10,000 等高線間隔5m 走行可能度4段階表示 A4 ポリエチレン袋密封
- ・ コース地図は、カラープリンタで印刷したものを使用します。
- ・ 地図記号は「ISOM2000」によりますが、特殊記号は以下のものを使用しています。
 - 539(黒の○)：炭焼き釜跡
 - 540(黒のX)：ほこら、記念碑
- ・ 本大会のトレインの旧マップは、開会式会場および大会当日10時まで公式掲示板で公開します。ただし、大会当日10時以降は、リレー競技の公平性を保つため、これらの地図およびトレイン周辺の地形図等を会場で見るとを禁止します。

(4) テレイン情報

- ・ 地形 テレインは高低差約150mのやや急峻な丘陵地からなり、それらの斜面には全域にわたり細かな尾根・沢が密に発達している。
- ・ 植生 広葉樹の自然林が大半を占め、杉の植林地は少ない。目通しのききにくい林が多いが、通行困難の部分はほとんどない。
- ・ その他 テレイン内に人家・耕作地はほとんどなく、小道はあるが、小径は少ない。岩、岩がけはテレイン内に散在している。

(5) コース情報

- ・ すべてのコースはスペクテーターズレーンを通る。(5. 当日の流れ「(7) スペクテーターズレーン」参照)
- ・ テレインの特徴上、尾根沢の入組んだ微地形地帯を通ることになり、細かい地図読みが求められるところが多い。

さらに後半には、登坂力と正確なナビゲーション能力を問う区間も存在する。

- 全体として地図読みのバランス、集中力とスピードを求めるコースとなっている。
- 小道を利用することがあるが、季節がらハイカーも多く、注意が必要である。

(6) コース距離・登距離・優勝設定時間

| 選手権クラス | | | |
|--------|-------------------|------|---------|
| クラス | 距離(直線距離) | 登距離 | 優勝設定時間 |
| ME | (4.7km-4.6km) × 3 | 320m | 1 3 5 分 |
| WE | (3.9km-3.8km) × 3 | 190m | 1 2 0 分 |
| MS | (4.2km-4.1km) × 3 | 270m | 1 3 5 分 |
| WS | (3.2km-3.1km) × 3 | 130m | 1 2 0 分 |
| MJ | (4.1km-4.0km) × 3 | 240m | 1 3 5 分 |
| WJ | (3.2km-3.1km) × 3 | 130m | 1 2 0 分 |
| MV | (3.7km-3.6km) × 3 | 190m | 1 3 5 分 |
| WV | (2.5km-2.4km) × 3 | 100m | 1 2 0 分 |
| 一般クラス | | | |
| 六甲 | (3.7km-3.6km) × 3 | 190m | 1 2 0 分 |
| 摩耶 | (3.2km-3.1km) × 3 | 130m | 1 2 0 分 |
| 須磨 | (2.5km-2.4km) × 3 | 100m | 9 0 分 |

(7) コントロール位置説明

- コントロール位置説明は、日本オリエンテーリング協会「コントロールに関する規程と位置説明記号」に従います。
- 各クラスの位置説明は事前公開をしません。使用する記号は、このプログラムの14ページ、および開会式会場と大会会場の公式掲示板で公開します。

(8) 電子パンチングシステムについて

- 本大会ではSPORTident社の電子パンチングシステム(以下「S I」と略)を使用します。また、コントロールはパンチ台を使用します。
- 電子パンチングシステムとは、従来のパンチに代わり、電子的に通過確認を行うものです。
- 各チームごとに1~3走のS Iカード3枚を配布します。
- 各走者は自分のナンバーカードに記載された番号と同じ番号のS Iカードを使用してください。
- それ以外のS Iカード(他の走順のS Iカード、マイS Iカードなど)を使用した場合は失格となります。
- S Iカードは使用前にクリアステーションでデータのクリアをした後、チェックステーションで動作確認を願います。
- クリアステーションとチェックステーションは次走者待機枠の入口付近に設置します。
- 動作しない場合(ステーションが無反応)は本部にお越しくください。
- コントロールに着いたら番号を確認し、S Iカードの先端をパンチ台に取り付けられたステーションの穴に差し込みます。
- 認識されたときは、ステーションが「ピッ!」という音と光で反応しますので、確認してください。
- S Iカードに通過記録が残っていない場合は失格とします。
- ステーションが反応しない場合は、コントロールに設置さ

れている針式パンチを用いて地図のR欄(リザーブ欄)にパンチしてください。

- 間違っても他のコントロールをパンチしても、その後正しい順番でコントロールを回っていれば失格にはなりません。
- S Iカードを紛失・破損した場合は実費をいただきます

(9) ナンバーカード

選手権クラス

一般クラス



- 競技者は、主催者配布のナンバーカードを必ず胸と背にすべてがよく見えるように付けてください。正しく付けない者の競技出走を認めません。安全ピンは、会場にも多少用意しておきますが、出来るだけ各自で用意してください。
- ナンバーカードの都道府県名、クラス名、チームナンバー等の色は次の通り走順を示します。

黒色・・・1走
青色・・・2走
赤色・・・3走

- 選手権クラスナンバーカードには、クラス名、都道府県名、チームナンバーを大きく示し、さらに5桁の数字とS Iカードのナンバーを記載してあります。
- チームナンバーは、都道府県で同一クラスに単独チーム出場の場合は1、複数チーム出場の場合は順に1、2、3と表記します。単独チームの場合、ナンバーカードには都道府県後のチームナンバー表示はありません。
- 5桁の数字の意味は次の通りです。
万の位：クラス(1-ME 2-WE 3-MS 4-WMS
5-MJ 6-WJ 7-MV 8-WV)
千、百の位：都道府県番号
拾の位：チームナンバー
壹の位：走順
- 一般クラスは、プログラム選手一覧表に記載のチーム番号4桁の数字と走順の1の位で表しています。

(10) 服装・シューズに関する情報

特に制限はありませんが、短パンはお薦めできません。

(11) 調査依頼・提訴

- 競技運営に関する調査依頼は、本部備付けの指定用紙により速やかに行ってください。
- 調査依頼の結果に対して不服であり提訴する場合には、本部備付けの指定用紙により16時までには本部または裁定委員に提出してください。
- 裁定委員は、橘直隆、村越久子、岡野英雄、各氏に委嘱します。

(12) 公式掲示板 開会式会場&競技会場

- 競技に関する変更事項、重要事項を掲示します。参加者(監督・選手)は必ず確認をして競技に参加してください。
- コントロールフラッグ、S Iユニットの見本を提示します。S Iカードの操作に不慣れな競技者は、経験者などから指導を受けておいてください。

3. 表彰

- 表彰は大会当日会場にて行います。
 1. クラス表彰
日本選手権(ME、WE)優勝チームを日本選手権者とし上位6位までを表彰します。シニア、ジュニア、ベテラン選手権優勝チームをシニア、ジュニア、ベテラン選手権者とし、上位3位までを表彰します。
一般クラスは上位3位までを表彰するとともに、カテゴリー(中学生、高校生、女子、家族それぞれのみで構成)の1位を表彰します。
 2. 団体総合表彰
都道府県ごとに選手権クラスのうち、日本選手権(ME、WE)とほかの6クラス(MS、WS、MJ、WJ、MV、WV)の内で成績の良いクラス2つ、計4クラスの成績得点を合計し、都道府県順位を決定し6位までを表彰します。1位には優勝旗と優勝杯を授与します。同一都道府県から複数チームが出場するクラスでは、最上位チームのみに得点を与えます。複数都道府県による連合チームには獲得得点の1/2をそれぞれに与えます。
 3. 得点の計算方法
ME、WEは1位を12点とし、以下1点ごと減点し、12位を1点とします。他のクラスは、1位を6点とし、以下1点ごと減点して6位を1点とします。得点対象外のチームの順位は詰めて計算します。
最終エントリー(走順票提出)時点で参加チーム数が少なく、上記の計算方法で最低得点が2点以上になる場合は、最低得点を1点として、順位が1つ上がるごとに得点を1点加えることとします。

4. 開会式・テクニカルミーティング

○ 日時 11月4日(土) 15時～16時30分

○ 会場 神戸市立葺合文化センター

〒651-0068 神戸市中央区旗塚通4-4-1
TEL 078-2420-414

アクセス

阪急神戸線春日野道駅下車徒歩7分

新幹線・神戸市営地下鉄新神戸駅下車徒歩10分

なお駐車場は有りませんので車での来場はお断りします。
三宮・新神戸付近には有料駐車場が数多くあります。

○ 受付 14時～

- 都道府県選手団および一般クラス出場チームに、必要な物品(プログラム、走順票、ナンバーカード、S Iカードおよびその他大会に関する情報等)を配布します。
- 大会コントローラ立会いのもと実施した選手権クラスのスタート枠抽選結果、ならびに一般クラスのスタート枠を公表します。
- 会場に情報交換ボードを設置します。諸連絡、一般クラスメンバー募集など参加者間の情報交換にご利用ください。

○ 開会式 15時～

- 開会宣言、主催者・主管者挨拶、開催地関係来賓挨拶、前年度団体優勝東京都選手団からの優勝旗・優勝杯の返還、各都道府県選手団紹介、選手宣誓等を行います。

○ テクニカルミーティング 15時40分～

- 開会式に引き続き行います。
- テレイン情報、競技・運営上の注意事項、質疑応答等行います。
- 質疑応答における質問は、受付にある「質問票」に記入して、テクニカルミーティング開始前に受付に提出ください。
- 都道府県選手団団長、監督、選手のほか、一般クラス出場チーム代表者は必ず出席してください。



5. 当日の流れ

(1) 会場

- 会場は青空会場です。
- 女子更衣室用のテントと荷物置き用テントのみ用意します。
- トイレは会場内と駐車場脇にあります。
- テント、タープの使用は可能ですが、撤去後は清掃・整地等をお願いします。
- 駐車場と売店の間にあるロータリーより南側へは、10時30分(スタート開始)から13時30分(繰り上げスタート)の間は、立ち入ることを禁止します。(「会場周辺図」参照)ただし、帰途につく場合を除きます。

(2) 受付 9時～10時

- 前日に受付を行っていない選手権クラス出場の都道府県選手団および一般クラス出場チームは、競技に必要な物品(ナンバーカード、S Iカードおよびその他大会に関する情報等)を受け取ってください。
- 選手権クラス走順変更
都道府県団長・監督は、所定の走順票提出後、選手の急病等緊急事態により選手の交代をせざるを得ない場合、選手交代の理由を明記した書類(医師の診断書等)を添えて、9時30分までに大会本部へ申告してください。交代の可否は、主催者・主管者にて決定します。本処置により出走を取りやめた選手は、本大会の競技出場を一切認めません。
- 一般クラスは変更のあるチームのみ走順票を10時まで提出してください。

(3) ウォーミングアップエリア

- 会場東側の道路と、道路と池との間の広場(林間)をご利用ください。なお、10時30分(スタート開始)から13時30分(繰り上げスタート)の間は、駐車場と売店の間にあるロータリーより南側へは行かないようにしてください。ただし、帰途につく場合を除きます。レイアウト図にある、ゴールレーンや競技エリア(立入禁止)には入らないようにお願いします。

(4) 中継(チェンジオーバー)デモンストレーション 10時頃

- 次走者への中継に関するデモンストレーションを行います。
- 引き続き第2走者・第3走者が地図置き場を視察できる時間を取りますので、デモンストレーションが終わって第1走者のスタート召集までの間、地図置き場を視察し各自がどの地図を取るのかしっかりと確認してください。競技の際に誤って他のチームの地図を取って競技すると他チームに多大な迷惑がかかるほか自チームは失格になります。
- この時は地図の置き場を確認するのみで、地図に手を触れたり、内容を確認することはできません。

(5) スタート召集 10時20分から

- 選手の召集はスタート時刻の約10分前に行います。
- 第1走者のスタート地点はゴールレーンの中間付近西側です(会場レイアウト図参照)。
- 第1走者の地図はスタート時刻前に配布します。スタートするまでは見ないで下さい。
- 各選手は、スタート前にS Iカードのクリアとチェックをしてください。S Iカードを次走者待機枠入口付近に設置してあるクリアステーションに差し込み、データをクリアした後、チェックステーションに差し込み音と光で反応することを確認してください。

(6) スタート 10時30分から

10時30分 ME, WE (58チーム)

10時40分 MS, WS, MJ, WJ, MV, WV

(78チーム)

10時50分 六甲, 摩耶, 須磨(26チーム)

- 地図上のスタート地点(△表示)まではスタート枠から「赤白」誘導ストリーマーに従ってください。

(7) スペクテーターズレーン

- 走者は、会場北端のスペクテーターズコントロールを通過し、会場西側のスペクテーターズレーンを通過します。ここはME・WE・MS・MJ・MV・六甲クラスはほぼコースの中間地点になります。WS・WJ・WV・摩耶・須磨クラスは残り10分ほどです。
- スペクテーターズコントロールは最終コントロールと同じです。
- スペクテーターズコントロール直後の誘導区間にコーチングゾーンを設けます。ここで給水などを行ってください。狭いので譲り合ってください。また、コーチングゾーンに入る際にゴールへの誘導部分を横断します。係員は配置しませんので走者に十分注意して横断してください。
- 走者の方はスペクテーターズコントロール通過後、誘導に従ってください。
- スペクテーターズレーンなどではチームメンバーに地図を見せたり、テレイン情報の交換を行わないようにしてください。

スペクテーターズコントロールおけるランナーへのアドバイスについて

- 毎回リレー大会では、スペクテーターズコントロールでのパンチ忘れが多く、その結果多くのチームが失格になっています。これは観客がいることに対する心理的重圧によるものだと思います。今回のレースでは、スペクテーターズコントロールでのパンチ忘れに関して、役員や観客が競技者にアドバイスを与えることを許可します。

理由1: スペクテーターズコントロールでのパンチ忘れは競技の本質的な部分ではないと判断できること。

理由2: 失格チームが多いと運営上の作業が多く発生して、運営が円滑に進まなくなること。

(8) 中継 (チェンジオーバー)

- 中継での選手召集は行いません。前走者の動向は前記のスペクテーターズレーンで確認できます。監督・選手は、注意してください。また、中継地点まで5～10分の時に走者は会場東側の池付近を通過し、視認することが出来ますが、例外なく選手を視認できるわけではありませんので注意してください。
- なお、選手権クラスでは、レース展開実況のため、スペクテーターズレーン以降において選手通過状況を随時放送しますが、通過報告を保証するものではありません。
- 各選手はS Iカードを次走者待機枠の入口付近に設置してあるクリアステーションに差し込み、データをクリアした後、チェックステーションに差し込み音と光で反応することを確認してください。前走者がゴールレーンに入ってきた方のみタッチゾーンに入ってください。
- 中継は、中継地点で走者と次走者の接触(タッチ)により成立します。不完全な場合は係員が注意します。注意に従ってください。従わない場合は失格となります。
- 中継の閉鎖時刻は、13時30分の予定です。それ以降の中継は認めません。

(9) フィニッシュ (ゴール)

- 第3走者の着順(チームの最終順位)はフィニッシュラインの通過を以って着順判定員が判定します。
- 最終コントロールからフィニッシュまでは「赤白」ストリーマーにより誘導します。
- 最終コントロールはスペクテーターズコントロールと同じです。
- 走者は中継地点を通過した後、そのままレーンを進み、S Iカードをフィニッシュユニットに差し込んでください。その後、誘導に従い計算センター前で読み込みユニットにS Iカードを差し込んでください。S Iカードはここで回収します。
- 反応しないユニットがあり地図のリザーブ欄に針式パンチをした方はここで申し地図を渡してください。
- その後、地図を回収しますが、13時30分以降ゴールの選手の地図は回収しません。
- 未帰還者把握のため、競技を途中でやめる場合でも必ず読み込みユニットにS Iカードを差し込んでください。
- S Iカードを紛失した場合は、その旨を本部に申告してください。

(10) 第2走者以降の地図支給

- 各チーム第2走者以降の地図は、地図置き場にチーム毎に置いています。
- 選手は、中継地点で前走者と中継後地図置き場に進み、自分のナンバーカードと同一番号の地図を取ってください。
- 地図を取り間違えたチームは失格とします。万一自分の地図が見つからない場合は、地図置き場係員に申し出てください。
- 地図置き場からオリエンテーリングの開始地点(△表示)までは、「赤白」誘導ストリーマーに従ってください。
- 第2走者以降も競技の方法、スペクテーターズレーン、フィニッシュの方法は同じです。

(11) 繰り上げスタート (13時30分予定)

- 13時30分までに中継をできなかったチームの選手や、前走のいずれかの選手が失格・棄権をしたチームの未出走競技者は、繰り上げスタートとなります。13時20分に中継地点に集合してください。ただし、13時30分直前まで前走者との中継を認めます。
- 繰り上げスタートになったチームは、正規に中継できたチームより下位の順位として正式の記録とします。
- 繰り上げスタートと同時に中継を閉鎖します。
- 繰り上げスタート後、それまでフィニッシュにて回収した地図の返却と、地図の販売を開始します。

(12) 速報

- 会場内にて速報を掲示します。また日本選手権クラスにおいては速報ボードを掲示します。

(13) 表彰式・閉会式 14時頃から本部周辺表彰式舞台にて行います。

- 表彰式
次第 成績発表
表彰
一般クラス 1～3位
一般クラスカテゴリー表彰 1位
他の選手権クラス 1～3位
日本選手権クラス 1～6位
都道府県団体総合 1～6位
- 閉会式 表彰式に引き続き行います。
次第 主管者挨拶
次回開催県代表挨拶
閉会の言葉

(14) 競技終了 15時00分

- 15時00分にフィニッシュを閉鎖します。その後コントロールフラッグの撤収を行います。
- 全ての競技者は、この時刻までに必ずフィニッシュしてください。

(15) その他

- 競技を棄権・途中棄権したチームは、本部へその旨を伝え、S Iカードを取りまとめ返却してください。
- 地図返却は、本部横で繰り上げスタート後に行います。スムーズな返却が出来るよう参加者の皆様のご協力をお願いします。
- 成績表送付希望者は、受付で所定の申込をしてください。1部 500円です。また成績はホームページに掲載します。
- 地図販売は、繰り上げスタート後に行います。

6. 留意事項

- 行事賠償責任保険および傷害保険は主催者で加入しますが、限度があります。
- 大会への参加は、自分自身の健康状態を十分考え、絶対に無理はしないこと。また、参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた損傷、損害、損失については、主催者・管理者はその責任を負いません。
- 怪我をした競技者を助けることは競技者の義務です。怪我人を見つけた場合は、最寄の係員に連絡ください。
- 大会会場に医師は駐留していますが、大会参加者のため救護所に不在の場合があります。救護所では簡単な応急手当のみ可能です。コンパスの貸し出しは行いません。
- トレーニングコースは開設しません。
- リレー大会まで、本大会参加予定者の再度公園から概ね西側のエリアへの立ち入りを禁じます。
- 大会会場は一般の方も利用しています。他の方の迷惑とならないよう注意願います。
- 自分で出したごみは、必ずお持ち帰りください。
- 民家の庭や畑に入ったり、樹木を傷つける等自然を損なうことはしないでください。
- 会場付近一帯は火気厳禁です。したがって火気の使用は禁止します。また会場内は禁煙です。
- 大会前当日会場付近での宿泊のためのテント設営は禁止します。
- 会場付近での携帯電話に利用は a u のみ可能です。なお、駐車場前に公衆電話があります。

7. 関連イベント

11月3日(祝)

JOA公認[S]パークOツアーin関西2006 第2戦
OLCふるはうす万博公園パークO大会
申込締切10月20日(金)、当日申込あり
詳細はホームページで:http://www.weblife.tv/fullhouse/race_info.html

11月4日(土)

第2回OCADテクニカルセミナー 葦合文化センター
申込締切10月27日(金)、引き続き受付中、JOA事務局にお問い合わせください
詳細はホームページで:
<http://www.orienteering.or.jp/>

11月4日(土)

トレイル／オリエンテーリングのつどいin神戸
申込締切10月20日(金)、当日申込あり
詳細はホームページで:
<http://www.orienteering.com/~trail-o/kobe20061104.pdf>

11月4日(土)

朱雀OK2006ミニ大会シリーズ 第2戦 鹿深夢の森
申込締切10月15日(日)
当日参加が可能かどうかは主催者にメールでお問い合わせください。
詳細はホームページで:
<http://www.bonz.squares.net/~toshi/suzaku/taikai/06series/kafuka/index.html>

コントロールローラー位置説明記号

この記号は、IOF International Specification for Control Descriptions 2004 を基に、日本国内向けに作成したものである。

日本オリエンテーリング協会

コントロールローラー位置説明表の例

| | |
|---------------|-----------|
| M45, M50, W21 | |
| 5 | 1,080 210 |
| △ | 101 |
| 1 | 101 |
| 2 | 212 |
| 3 | 135 |
| 4 | 246 |
| 5 | 164 |
| 6 | 185 |
| 7 | 178 |
| 8 | 147 |
| 9 | 149 |
| ○ | 120 |
| ○ | 250 |

コントロールローラー位置説明は、以下のような情報を含みます。

- ・大会名、クラス名、コース番号、コース距離 (km)、登高 (m)
- ・スタート位置
- ・個々のコントロール位置説明
- ・誘導区間の長さ、誘導法
- ・最終コントロールからゴールへの誘導

| | | | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| A | B | C | D | E | F | G | H |
| 2 | 225 | 604 | 604 | 604 | 604 | 604 | 604 |

- A 欄 コントロール番号
- B 欄 コントロール識別記号
- C 欄 類似特徴物との相対位置
- D 欄 コントロール特徴物
- E 欄 特徴物の状態
- F 欄 特徴物の寸法、組合せ
- G 欄 フラッグの位置
- H 欄 その他の情報

C 欄 類似特徴物との相対位置

| | | |
|-----|---|------|
| 0.1 | ↑ | 北の |
| 0.2 | → | 南東の |
| 0.3 | ↘ | 上の |
| 0.4 | ↙ | 下の |
| 0.5 | + | まん中の |

D 欄 コントロール特徴物

| | | |
|------|--------|-----|
| 1.1 | テラス | 106 |
| 1.2 | 尾根 | 106 |
| 1.3 | 沢 | 107 |
| 1.4 | 土がけ | 108 |
| 1.5 | 探石場 | 109 |
| 1.6 | 土塁・堤防 | 110 |
| 1.7 | きれつ | 111 |
| 1.8 | 小さなざれつ | 112 |
| 1.9 | こぶ | 113 |
| 1.10 | 小さなこぶ | 114 |
| 1.11 | 鞍(あん)部 | 115 |
| 1.12 | 凹地 | 116 |
| 1.13 | 小凹地 | 117 |
| 1.14 | 穴 | |
| 1.15 | 凹凸地 | |
| 1.16 | アリ塚 | |

<水系と湿地>

| | | |
|------|----------|-----|
| 3.1 | 湖 | 301 |
| 3.2 | 小さな池 | 302 |
| 3.3 | 水のある穴 | 303 |
| 3.4 | 川・小川 | 304 |
| 3.5 | 水路・みぞ | 305 |
| 3.6 | 細い湿地 | 306 |
| 3.7 | 湿地 | 307 |
| 3.8 | 湿地の中の乾燥地 | 308 |
| 3.9 | 井戸 | 309 |
| 3.10 | 湧水点 | 310 |
| 3.11 | 水槽 | 311 |

<植生>

| | | |
|------|--------------|-----|
| 4.1 | 開けた土地 | 401 |
| 4.2 | 半ば開けた土地 | 402 |
| 4.3 | 林の角 | 403 |
| 4.4 | クリアリング | 404 |
| 4.5 | やぶ | 405 |
| 4.6 | 線状のやぶ | 406 |
| 4.7 | 植生界 | 407 |
| 4.8 | 開けた土地の中の小さな林 | 408 |
| 4.9 | 独立樹 | 409 |
| 4.10 | 木の根・切り株 | 410 |

<人工特徴物>

| | | |
|------|----------|-----|
| 5.1 | 道路・道 | 501 |
| 5.2 | 小道・小径 | 502 |
| 5.3 | 切開き | 503 |
| 5.4 | 橋 | 504 |
| 5.5 | 送電線 | 505 |
| 5.6 | 送電線鉄塔・支柱 | 506 |
| 5.7 | トンネル | 507 |
| 5.8 | 石屋 | 508 |
| 5.9 | 柵・フェンス | 509 |
| 5.10 | 柵の通過点 | 510 |
| 5.11 | 建物 | 511 |
| 5.12 | 舗装された土地 | 512 |
| 5.13 | 建物跡・廃屋 | 513 |
| 5.14 | パイプライン | 514 |

E 欄 特徴物の状態

| | | |
|------|--------|-----|
| 8.1 | 低い | 635 |
| 8.2 | 浅い | 636 |
| 8.3 | 深い | 637 |
| 8.4 | 草で覆われた | 638 |
| 8.5 | 開けた | |
| 8.6 | 岩石状の | 639 |
| 8.7 | 湿地状の | 640 |
| 8.8 | 砂地状の | 641 |
| 8.9 | 針葉樹の | 642 |
| 8.10 | 広葉樹の | 643 |
| 8.11 | 倒れた | 644 |

F 欄 特徴物の寸法・組合せ

| | | |
|-----|-----------|-----|
| 9.1 | 高さまたは深さ | 645 |
| 9.2 | 大きさ | 646 |
| 9.3 | 傾斜地での高さ | 647 |
| 9.4 | 二つの特徴物の高さ | 648 |

<組合せ>

| | | |
|------|----|--|
| 10.1 | 交点 | |
| 10.2 | 分岐 | |

G 欄 フラッグの位置

| | | |
|-------|--------------|--|
| 11.1 | 北東側 | |
| 11.2 | 南東のふち | |
| 11.3 | 西の部分 | |
| 11.4 | 東の角 (内側) | |
| 11.5 | 南の角 (外側) | |
| 11.6 | 南西の突端 | |
| 11.7 | 曲がり | |
| 11.8 | 北西の終わり | |
| 11.9 | 上部 (上方の部分) | |
| 11.10 | 下部 (下方の部分) | |
| 11.11 | 頂上、上 | |
| 11.12 | 下 | |
| 11.13 | 根元 (方向を示さない) | |
| 11.14 | 北東の根元 | |
| 11.15 | 間 | |

| | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| 例 | D | E | F | G |
| 例 | 11.14 | 11.15 | 11.13 | 11.12 |

H 欄 その他の情報

| | |
|------|--------------|
| 12.1 | 救護所 |
| 12.2 | 給水所 |
| 12.3 | 無線/TV コントロール |
| 12.4 | 有人コントロール |

[注記]

* 対応するオリエンテーリング地図国際図式 (ISOM) の記号番号を示す

「コントロールに関する規程と位置説明記号」については、オリエンテーリング地図図式規程等との整合性を高めるため、平成 18 年度中に改訂する予定である。(地図委員会)

[誘導区間の表示]

<特殊な指定>

| | | |
|------|---------------|--------------------------|
| 13.1 | 60m | コントロールからテープ誘導 60m |
| 13.2 | 300m | コントロール間テープ誘導 300m |
| 13.3 | 横断地点 | コントロール間に横断点、通行区間が指定される場合 |
| 13.4 | 立入禁止区域中の通行ルート | |
| 13.5 | 50m | 地図交換所までテープ誘導 50m |
| 14.1 | 400m | ゴールまでテープ誘導 400m |
| 14.2 | 150m | ゴールまで漏斗状誘導 150m |
| 14.3 | 380m | ゴールまで誘導なし 380m |